

# Fukumimi **かわらばん**

2010年4月10日  
発行者 SON東京 ファミリー委員会

今回は

- ①パソコン・携帯電話のプログラム申込の推進
- ②2009年度SONT収支
- ③アルペンスキープログラムの紹介

## おすすめというプログラムの申込

ふくみ2月号で紹介しました、パソコン・携帯電話からのプログラム申込ですが、おかげさまで積極的に活用いただいているようです。「5月からの申込みを携帯でやりました！」なんて声も聞かれてうれしい限りです。

携帯電話にバーコード読み取り機能がついている場合は、QRコードからもアクセスできます。



## 【おしらせ】

2009年度SON東京収支です。

上期実績

収入合計 37,429千円(通年予算比142%)

支出合計 31,586千円(通念予算比111%)

収支差額 5,843千円

企業からの寄付金収入及び個人の大口の寄付などの収入面が好調に推移したようです。

## プログラム紹介(今回はアルペンスキープログラムです。)

### アルペンスキープログラムの紹介と地区大会報告

アルペンプログラムは大きく2つのグループに分かれています。全体では、夏の体育館を使っての陸上トレーニング、高尾山登山トレーニング、12月の日帰りスキー(初滑り)がおこなわれます。本格シーズンに入ってから、合宿グループとアルペントレーニンググループに分かれます。合宿は2回行われ、アスリートはどちらか1回のみ参加になります。基本的にバスを使って参加者全体でスキー場に行きます。スキー講習を中心に行われ、初級者からの参加が可能です。アルペントレーニングは、1年に2~3回宿泊で実施しています。一人でリフトに乗れたり長い距離を滑ることができたりとある程度の経験が必要で、ポールをはってのトレーニングが中心で、タイムを測ったりと競技を意識したトレーニングになっています。現地集合現地解散になっています。

SOTN冬季地区大会アルペンスキーは、2月27日28日に、SON群馬設立準備委員会の協力を得て尾瀬岩鞍スキー場で行われました。東京からは25名、群馬からは9名、計34名のアスリートが参加し、グライド、GSL初級、GSL中級、GSL上級の4種目で競いました。

初日は開会式後、予選を実施。2本滑って記録を取り、良い方の記録を使って、3~4名のディビジョン分けをしました。2日目は決勝。ディビジョンごとに1回ずつ滑りタイムを競いました。終わったところから、表彰式、優勝者はもちろん、4位に終わったひとすばらしい笑顔を見せてくれました。協力者からの豚汁やお汁粉のサービスもありました。交流会では、バンド演奏や提供されたスキーやテディベアなどの賞品を争ってのじゃんけん大会を楽しみました。じゃんけん大会では、賞品の譲り合いもあり、ほほ笑ましい姿もみられました。

大会は、多くの協賛、協力団体の援助と150名を超えるファミリー、ボランティア、実行委員に支えられ成功に終わりました。



FUKUMIMIは月次開催のファミリー委員会で取り上げられた議題の報告、委員会にてでた意見、委員からでてきた提案等をわかりやすく読める「かわらばん」です。  
ご意見やニュースを募集しております。ぜひ投稿をお願いします。

阿部 泰之

### 【編集後記】

4月の第1日曜日に満開の桜のもとで花見&バーベキューをしました。本日4月10日土曜日は多摩陸上プログラムに参加しましたが、相変わらず桜は満開でした。このところの寒さのおかげでしょう？

ファミリーの皆様も、年度初めでお忙しい時期ですのでお風邪などめされぬようご自愛くださいませ。

